

令和5年2月分「市民の声」一覧

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
2月3日	2月13日	学校給食 学校給食費の無償化に取り組んでいただき、ありがとうございます。市内の小学校に通う子どもをもつ親です。価格高騰によるのか事務員不祥事による影響があるのか、学校教材費など学校における費用がかなり上がっているように思います。ですから給食費の無償化はとてもありがたい政策でした。もし、このまま無償化して下さるなら、まずは地産地消に取り組んでいただき、台風被害や異常気象によってもたらされた廃棄せざるを得ないまだ食べられる食材を優先的に給食に取り入れてもらい、調理人の方々やメニューを考えて下さる方の苦労はあるかと思いますが、食材コストを下げる為の工夫、政策を考えていただけたら、これもまた子どもにとってもいい影響を与えるのではないかな？と思います。そしてぜひ、引き続き給食費の無償化をお願いしたいです。宜しく願い致します。	日頃より、学校給食に対しご理解、ご協力をいただきありがとうございます。 令和4年度の学校給食は、食材価格が高騰する状況の中で、国の臨時交付金を活用できたことから、10月からの半年間、給食単価を約10%増額して給食の質を確保した上で、その交付金を財源として学校給食の無償化を実施しました。 令和5年度については、未だ物価高騰が続く中、高騰前の給食単価に据え置けるよう、約10%の学校給食増額改定分について、沼津市が負担をすることで、子育て世帯の負担軽減を図り、子供たちの健全な教育環境の確保を図るべく、予算確保に向けた調整に取り組んでおります。 地産地消につきましては、これまでも生産者及び関係者に協力をいただき、根方産の長ネギや金岡産の大中寺芋をはじめ、様々な地元食材を給食で使用していますが、今後も地産地消をより一層推進してまいります。 また、学校給食で使用する食材については、アレルギー対応や食中毒対策などのため、1つ1つの材料について給食に使用することが適切であるか、栄養士等の専門職が厳正に審査しております。このため、災害等で発生する廃棄食品等を、学校給食に使用することは、厳選、加工処理、安定供給の面からも難しいことをご理解ください。 食材コストの縮減につきましては、食品ロスが出ないよう献立に基づき計画的に食材を調達するなどの取り組みを行っていますが、引き続き安全で安価な食材が調達できるよう取り組んでまいります。 今後とも、安全安心で美味しい学校給食を通じて児童生徒の学校生活を支援し、教育の充実及び福祉の向上に努めてまいりますのでご理解ご協力をお願いいたします。	学校教育課
2月3日	2月22日	沼津駅北口のバスロータリー内の植樹の荒廃について 沼津駅北口バスロータリー内の植樹について、以前に比べてこれまでになるのどの位の期間放置されて来たのでしょうか。この間市民から苦情等なかったのでしょうか。管轄は「緑地公園課」との事、いい加減過ぎます。仕事する気あるのでしょうか。そして責任逃れの言い訳で「予算がない」「人手がない」との事が予想がつきます。でも3ヶ月に1回市内の公共施設の巡回位できると思います。人手の関連では、私はサンウェルぬまつ内の社会福祉協議会が運営する「緑化ボランティア」に所属して花とか野菜の手入れをしています。又交番の横の花壇ですが、「沼津市花の会」とあります。この様な「緑化」に関するボランティア団体は沢山あると思います。 協力しあって縦割行政でなくこの荒廃した植樹の手入れをして下さい。もちろん伐採した枯草等の処理は責任もって緑地公園課が負うのは、当たり前です。 バス停の柱等のサビについて、今塗料も進化して少しサビを取れば、サビの上から塗れるサビ止め塗料がありますので購入してくれば塗ります。北側にある「一歩」のモニュメントです。この足の部分がサビています。そのまま放置すれば折れて落下するかも。これもサビ止めを塗ったほうがいい。話は変わりますが、隣の三島市内や長泉町のガンセンター通りの花壇等すばらしくきれいなのに、県東部の中心の沼津駅北口のこの体たらく、ハズカシイ！ 今沼津駅南口は再開発等で賑やかですが、北口はヨーカドーの撤退、市民体育館の移動等プラス面が、ありません。南北かまわず行政の縦横関係なく「市政100年」考えてください。 とりあえず現地を見てください。「大至急」 ※ベンチが少ないので増設願います。	○沼津駅北口広場植栽について(緑地公園課) 沼津駅北口広場の植栽管理につきまして、手入れが行き届いておらず申し訳ありません。 本市では、沼津駅北口広場全体の芝生や植栽の管理を業者に委託し、エリアごとに分けて刈り込みや剪定を行っており、歩行者の通行に支障が出る箇所から優先的に作業を行っております。 ご指摘の箇所については構造が入り組んでおり、手が入りにくい場所となっているため、対応に苦慮しているところであります。今回、早急に委託業者と現地で協議を行い、委託や職員による直営作業により、早期に対応してまいります。 また、本市では、公園の維持管理や市内の花壇の管理等について、多くのボランティア団体にご協力いただいているところです。 現在、北口広場の植栽管理については市が行っておりますが、今後も、市民が公共施設において自発的に行う環境美化活動を支援する「ぬまつまちびか応援隊制度」等の紹介を通じて、ボランティア団体の結成を促し、活動を支援することで、市民協働による環境美化活動を推進してまいります。 ○バス停の柱等の錆について(道路管理課) バス停の柱等につきましては、現地を確認し、ご指摘のとおり錆を確認しましたので、錆止め等の処理を実施いたしました。 引き続き、腐食の著しい箇所を優先し、修繕を進めてまいります。 なお、ベンチにつきましては、現状ロータリー内にシェルターベンチ5基、緑地内にロングベンチ2基を整備しており、増設する計画はございません。 ○「一歩」モニュメントについて(商工振興課) 沼津駅北口にありますが「一歩」のモニュメントにつきましては、現地を確認し、錆による腐食を確認しましたので、直ちに錆止め塗装を実施いたしました。 今後も適切な維持管理に努めてまいります。	緑地公園課 道路管理課 商工振興課

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
2月13日	3月8日	<p>中学生の部活動 先日、令和5年度からの中学校の部活動についてのプリントを頂きましたが、国の方針として今後部活動は学校と切り離していくのだと思いますが、既存の活動以外の地域での受け皿もまったく進んでいない状況で中学校側だけ切り離しの対応をどんどん進めているように感じます。子供たちは、急に学校の部活は任意ですとお好きにどうぞと言われ、地域にやりたい活動が無かったり、家庭の事情で出来なくても諦めるしかない状況です。親としても、ほとんどの家庭で親は不在のなかで放課後の時間を過ごす事に不安を感じます。選択の自由があるのは良い事だと思いますが、選択肢があまりにも少ないと感じています。</p>	<p>相談者様が御心配されているように、部活動に係る地域での受け皿につきましては、これから順を追って確保していかなければならないものと考えております。 来年度も、既存の学校での部活動を継続してまいります。 その上で、有識者や関係者との協議等を通じて、地域移行に向けた体制を、順次整えていく予定であります。 このため、受け皿等の見通しが立たない中で、直ちに学校から部活動を切り離すことは考えておりません。 不透明な点もあり、御心配をお掛けしているところではございますが、国の動向にも十分注意を払いながら、保護者の皆様には随時丁寧に情報を提供してまいりたいと思います。 引き続き、子供たちの自主的・自発的な活動を見守り、支えていただくとともに、学校の教育活動等への御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。</p>	学校教育課
2月16日	2月27日	<p>手話と「ラブライブ！サンシャイン」のコラボ 「沼津市手話言語条例」が令和2年に施行されてから既に3年が経ちました。その間、手話言語条例を推進するための色々な事業が展開されていますが、運営主体が市職員OBなどの高齢者層が多く、シニア的な発想が事業を進める上でネックになりはしないか懸念があります。故大沼市長は沼津に活気を取り戻そうと、市が舞台となっているアニメ「ラブライブ！サンシャイン!!」を市民に浸透させるために積極的に尽力されました。故大沼市長の遺志を受け継ぎ、沼津市市政100周年を記念して「ラブライブ！サンシャイン!!」と手話のコラボ、すなわちラブライブ！の主人公たちによる手話劇の実現を期待しています。奇しくも昨年のテレビドラマ「silent」では手話を使う主人公が話題になりました。若年層を取り込み沼津市の活性化をするにはラブライブ！と手話のコラボはまさにうってつけだと思います。よろしくお願い致します。</p>	<p>この度は、貴重なご意見を賜り誠にありがとうございます。 本市では、令和2年3月に「沼津市手話言語条例」を制定し、手話や聞こえない人に対する理解の促進や普及啓発のため、様々な事業に取り組んでおります。 ご意見のありました「手話とラブライブ！サンシャイン!!とのコラボ」につきましては、その実現性や有効性を関係機関で検討し、今後の取り組みの参考とさせていただきます。 なお、市といたしましても若い世代に対する普及啓発は、非常に大事なことと考えておりますので、ラブライブ！サンシャイン!!に限らず、様々な機会を捉えてPRしてまいります。</p>	障がい福祉課

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
2月20日	3月1日	学校の体温チェック コロナが5類になろうとしています、学校の体温チェックはいつまでやるんですか？ アプリにしても紙にしても、いつまでも煩わしいです。そもそも、本当に毎朝体温測ってる家なんてほとんどないでしょうし。アプリは使用料もかかりますし。そもそも今までしてきた体温チェックによって、感染が予防できたとか、メリットって1つでもありましたか？	<p>日頃より本市学校運営にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。</p> <p>学校における体温チェックにつきましては、学校内におけるウイルスの感染拡大防止の観点から、発熱や咳等の症状がある児童生徒の自宅療養を徹底するため、文部科学省の衛生管理マニュアル等に基づき、健康状態の把握をお願いするものです。</p> <p>体温チェックや健康観察だけでは学校内における感染拡大を完全に防ぐことはできませんが、自身では発熱に気が付かない児童生徒も、早期に病院受診し療養を開始することができる等、感染拡大防止のみならず、個々の児童生徒の早期回復にも有益であると考えております。</p> <p>新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけとしての5類への変更が本年5月8日に予定される中、政府対策本部は令和5年4月1日以降の新学期におけるマスクの着用の考え方について「学校教育活動の実施に当たっては、マスクの着用をも求めないことを基本とする」等としており、これらに係る留意事項は改めて提示される予定です。</p> <p>一方で、マスク着用の考え方の見直し後においても、基本的な感染対策は重要であり、保護者や周りの大人が個々の児童生徒の体調には十分注意していく必要があると考えております。</p> <p>教育委員会といたしましては、現時点においては、健康状態の把握は引き続きお願いしていく必要があると考えておりますが、国の動向等を踏まえ、感染防止対策の必要性と教育活動や保護者負担への影響を考慮しながら対応してまいりたいと考えております。</p>	学校教育課
2月20日	3月2日	緊急時の手話通訳者への直接派遣依頼 沼津市手話通訳者派遣事業実施要綱第3条の2では、「手話通訳者の派遣を受けようとする者は、夜間、休日等における病気、事故等の理由による緊急の場合には、手話通訳者に直接派遣依頼をすることができる」と記載されていますが、沼津市登録手話通訳者で構成されている沼津市手話通訳者の会に以前、問い合わせしたところ、市役所地下の「休日・夜間窓口」に連絡してほしい、といったあいまいな回答があり、手話通訳者に直接派遣依頼すること自体、前向きに取り組んでいただけないようでした。 このような当事者意識の欠如があると、沼津市手話通訳者派遣事業実施要綱の目的(第1条)である、聴覚障害者等の福祉の増進と社会参加の促進が困難になります。また防災上の観点からも社会的弱者である聴覚障害者が被災地に取り残される恐れがあります。 手話通訳者への直接の派遣依頼ができるホットラインの構築、例えば通信手段としてのメール(メーリングリストも含む)やLINE等の開設、そして手話通訳者自身の負担を軽減するための夜間当番制の運用など、ぜひご検討をお願い致します。	<p>手話通訳者派遣事業では、通常、申請者からの手話通訳者派遣申込書を受理した後、登録手話通訳者のスケジュール等を確認し調整の上、通訳者の派遣を決定しております。</p> <p>ご意見のありました「緊急時の手話通訳者に対する直接の派遣依頼」につきまして、平成13年に沼津市個人情報保護条例が施行されたことなど、登録手話通訳者のプライバシーや個人情報保護の観点より、メールアドレスやFAX番号等の公開は難しいことから、現在、緊急時の夜間休日の申請については、市役所守衛室へFAX等でご連絡をお願いしているところです。</p> <p>守衛室より連絡を受けた職員は、速やかに手話通訳者派遣に関する手配を行い、遅滞なく派遣できるよう努めております。</p> <p>また、聴覚に障がいがある方に対する支援として、119番通報を携帯電話のメールで送信できる「メール119システム」等があり、積極的な利用登録を勧めています。</p> <p>引き続き、本事業を必要とされる方に更に使いやすい事業となるよう、検討を進めてまいりますので、ご理解のほど、何卒よろしく願いいたします。</p>	障がい福祉課

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
2月24日	3月6日	<p>二小の校章</p> <p>昨年の防災訓練で、第二小学校に集合して参加者とともに体育館の前で避難等についての説明を受けていたとき、ふと見上げて体育館の上の壁に取り付けられている大きなステンレス製の校章を見て目を疑った。沼津市立第二小学校の校章のはずなのだが、致命的な誤りを発見してしまったのだ。半世紀以上前に卒業した母校だが、生まれ育ったこの地に永く住み続けていることもあり、その意匠については明確に覚えている。また小学生のころに担任の先生から校章についての説明も受けた記憶がある。中心に沼津の「沼」の文字、それを丸で囲んでその外側に三枚の葉を配置し、全体の形はおおむね正三角形に近い。</p> <p>二小の校章は基本的に一小的のそれと同じだが、唯一決定的に異なる点がある。それは沼を囲む丸が一本線(一重丸=一小)か二本線(二重丸=二小)かの違いである。これは一小と二小は元々ターツが同じだったからである。明治34年(1901年)4月、八幡町の沼津尋常高等小学校(現一小)から同地において沼津女子尋常高等小学校が分離独立したことによる。その後の歩みはおおよそ以下のとおり。昭和3年(1928年)4月、沼津尋常小は市立第一尋小、沼津女子尋常小は市立第二尋小と改称された。昭和5年(1930年)4月、第二尋小が八幡町から本字三反深(現常盤町)の現在地に移転。昭和16年(1941年)4月、第二尋小は第二国民学校に改称。昭和20年の終戦を経て、昭和22年(1947年)4月、学校教育法施行により国民学校は小学校に改称。昭和40年(1965年)6月、二小ブール完成。平成15年(2003年)3月、二小現体育館竣工。</p> <p>体育館の大きな校章の沼の文字を囲む丸はなんと一重丸ではないか！何度も見て確かめた。どう見てもこれでは第一小学校の校章である。この校章の誤りは些細なことではない。決して看過できない。この地域に今も住んでいる卒業生や教職員等、今まで関係者が誰一人として気付かなかったのは、私を含めて反省すべきだと思う。体育館の校章は大きく目立つものであり、シンボルである。おそらく卒業アルバムや記念写真等に永く記録されてきたことだろう。若い児童たちは毎日のように目にするその校章に疑いを抱くことはないだろう。最近は見ることがないが刺繍された校旗や、あるいは種々の配布物の印刷に二重丸の校章があるはずである。気になる方は確かめていただきたい。</p> <p>近年、二小は統合・廃校の危機にある。まさかとは思いますが、20年も前からその校章は未来を予見していたら、考え過ぎだろうか。</p> <p>追伸：体育館の校章は速やかに改めていただきたい。他校の校章を取り付けたままにしておくのは、卒業生としてとても不快だからである。これまでこの間違いに気づかなかったことに、関係者は反省すべきである。また、校章の説明を児童達にもしっかり説明し、語り伝えていこうにしていただきたい。</p>	<p>沼津市立第二小学校の体育館に取り付けた校章についてお答えいたします。</p> <p>第二小学校の校章は、中心に沼津の「沼」の文字を二つの丸で囲み、その外側に三枚の葉を配置したデザインです。</p> <p>第二小学校体育館の壁に設置している校章は、二つの丸をステンレス製で立体的に造形したものです。二つの丸の部分については、内側の丸を外側よりも高く浮き上がらせ、段差をつけることによって二重丸を表現したものであります。</p> <p>また、校章の由来を児童へ伝えていくことは、学校への愛着や地域とのつながりを育むためにも大切なことであると考えており、学校の歩みとともに校章の由来を児童に伝えていくための掲示物を児童の目に日常的に触れる場所に設置するよう検討してまいります。</p> <p>なお、校章の二つの丸を隔てる段差については、見る角度や光の加減により隔たりが分かりづらいため、一つの丸と誤解を与えてしまう場合があることを考慮し、今後、外壁の補修など関連する改修の機会があった場合などに併せて、それぞれの丸がより鮮明に見えるような改善を行うことを検討してまいります。</p>	学校管理課
2月27日	4月3日	<p>西部グラウンドについて</p> <p>子どものサッカーでよく利用させて頂いています。下記についてご検討頂けたら嬉しいです。</p> <p>①グラウンドに時計を設置してほしい。</p> <p>②サッカーのゴールネットを新しいものにしてほしい。</p> <p>③AEDの設置をしてほしい。</p>	<p>①時計の設置について 西部市民運動場敷地内の建物壁面へ設置しました。</p> <p>②サッカーのゴールネットについて 屋外スポーツ施設に設置しているスポーツ用具は、物品の消耗状態を確認し、緊急性が高いものから優先して補修、更新等の対応を行っております。西部市民運動場のゴールネットについては、現時点では新品に替える予定はございません。</p> <p>③AEDについて AEDは精密機器という特性上、屋外スポーツ施設への設置は困難です。しかし、緊急時のために、当市ではAEDの貸し出しが可能な事業所等にご協力いただき、「沼津市AEDステーション」として登録しています。西部市民運動場の最寄りのAEDステーションは「あしたかホーム」となりますので、緊急時にはこちらに設置されているAEDをご利用ください。</p>	ウィズスポーツ課